

2022年度 決算公告

東京都港区芝2-13-4
住友不動産芝ビル4号館
セキスイハイム不動産少額短期保険株式会社
代表取締役 岩垣 顕

2022年度 (2023年3月31日現在) 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	426,182	保険契約準備金	84,524
現金	-	支払備金	1,136
預貯金	426,182	責任準備金	83,388
有価証券	-	代理店借	0
有形固定資産	645	再保険借	11,703
建物	645	その他負債	40,761
無形固定資産	83	借入金	-
商標権	83	未払法人税等	962
施設利用権	0	未払金	9,216
代理店貸	30	未払費用	13,222
再保険貸	0	前受金	17,299
その他資産	13,336	長期未払金	61
未収入金	11,599	預り金	-
未収保険料	-	リース債務	-
前払費用	826	資産除去債務	-
仮払金	-	賞与引当金	4,685
貯蔵品	910	退職給付引当金	-
その他資産	-	役員退職慰労引当金	-
前払年金費用	-	価格変動準備金	-
投資その他の資産	-	繰延税金負債	-
長期前払費用	-	負債の部 合計	141,675
繰延税金資産	17,207	(純資産の部)	
供託金	20,000	資本金	150,000
		新株式申込証拠金	-
		資本剰余金	-
		資本準備金	-
		その他資本剰余金	-
		利益剰余金	185,810
		利益準備金	-
		その他利益剰余金	185,810
		別途積立金	-
		繰越利益剰余金	185,810
		自己株式	-
		自己株式申込証拠金	-
		株主資本合計	335,810
		その他有価証券評価差額金	-
		繰延ヘッジ損益	-
		土地再評価差額金	-
		評価・換算差額等合計	-
		新株予約権	-
		純資産の部 合計	335,810
資 産 の 部 合 計	477,485	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	477,485

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却は、定額法を採用しております。
2. 無形固定資産の減価償却は、定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。
3. 賞与引当金は、従業員賞与(使用人兼務取締役の使用人分を含む)の支給に充てるため、期末直前支給額を基礎とした見積額を計上しております。
4. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。
5. 有形固定資産の減価償却累計額は721千円です。
6. 保険料、責任準備金及び支払備金等の保険契約に関する会計処理については、保険業法等の法令等の定めによっております。
7. 会計上の見積もりに関する注記

(1)支払備金

①当事業年度の財務諸表に計上した額 1,136千円

②会計上の見積りの内容に関する情報

保険契約の補償内容と損害査定の結果をもとに将来の支払額を見積り計上しています。

損害査定においては、過去の支払実績の傾向や裁判例、経済情勢等をもとに見積りを算出しておりますが、各事象の将来における状況変化により、保険金等の支払額や支払備金の計上額が、当初の見積額から変動する可能性があります。

8. 金融商品に関する事項

(1)金融商品の時価等に関する事項

当社の資金運用については預貯金に限定しております。

(2)金融商品の時価に関する事項

2023年3月31日(当期の決算日)における貸借対照表上額、時価及びこれらの差額については下記のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表	時価	差額
(1) 現金及び預貯金	426,182	426,182	-
(2) 代理店貸	30	30	-
(3) 未収入金	11,599	11,599	-
(4) 再保険借	(11,703)	(11,703)	-
(5) 未払費用	(13,222)	(13,222)	-

※負債に計上されているものについては、()で示しています。

(注)金融商品の時価の算定方法

当社が保有する金融商品のうち重要性があるものは上記表のとおりであります。これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから当該帳簿価額によっております。

9. 関係会社に対する金銭債権及び債務は次のとおりであります。

短期金銭債権総額 30千円

短期金銭債務総額 9,182千円

10. 繰延税金資産の総額は17,207千円、繰延税金資産から評価性引当金として控除した額はありません。繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳は、責任準備金15,710千円、賞与引当金1,312千円です。

11. 当期末における支払備金の内訳は次のとおりであります。

普通支払備金（出再支払備金控除前）	11,361千円
同上にかかる出再支払備金	10,224千円
差引（イ）	1,136千円
IBNR支払備金（出再IBNR備金控除前）	2,127千円
同上にかかる出再IBNR備金	2,127千円
差引（ロ）	0千円
計（イ+ロ）	1,136千円

12. 当期末における責任準備金の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金（初年度収支残）	81,588千円
異常危険準備金	1,799千円
計	83,388千円

13. 1株あたりの純資産額は111,936円68銭であります。

14. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

2022年度

〔 2022年4月 1日から
2023年3月31日まで 〕

損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
経常収益	457,117
保険料等収入	457,053
保険料	259,943
再保険収入	197,110
回収再保険金	8,056
再保険手数料	168,888
再保険返戻金	20,151
その他再保険収入	14
責任準備金等戻入額	-
支払備金戻入額	-
責任準備金戻入額	-
資産運用収益	-
利息及び配当金等収入	-
その他運用収益	-
その他経常収益	63
経常費用	403,683
保険金等支払金	265,306
保険金等	8,951
解約返戻金等	22,406
契約者配当金	-
再保険料	233,948
責任準備金等繰入額	7,031
支払備金繰入額	589
責任準備金繰入額	6,441
資産運用費用	-
事業費	131,345
営業費及び一般管理費	121,669
税金	9,121
減価償却費	555
退職給付引当金繰入額	-
その他経常費用	-
経常利益(又は経常損失)	53,433
特別利益	-
特別損失	-
契約者配当準備金繰入額	-
税引前当期純利益(又は税引前当期純損失)	53,433
法人税及び住民税	16,849
法人税等調整額	△ 1,546
法人税等合計	15,303
当期純利益(又は当期純損失)	38,129

(注) 1. 関係会社との取引による費用総額は、92,170千円であります。

2. (1) 正味収入保険料は、23,753千円であります。

(2) 正味支払保険金は、895千円であります。

(4) 支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前)	5,899千円
同上に係る出再支払備金繰入額	5,309千円
差引(イ)	589千円
IBNR備金繰入額(出再IBNR備金控除前)	2,127千円
同上に係る出再IBNR備金繰入額	2,127千円
差引(ロ)	0千円
計(イ+ロ)	589千円

(6) 責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金繰入額	5,889千円
異常危険準備金繰入額	552千円
計	6,441千円

3. 1株あたりの当期純利益は、12,709円98銭であります。

4. 関係当事者との取引は以下のとおりです。

(単位:千円)

属性	会社等の名称	決議権等の所有	関連当事者との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	セキスイハイム不動産株式会社	直接	経営管理、 当社保険 代理店	代理店手数料	34,650	未払費用	4,104
				出向負担金	43,534	未払費用	2,698
		100%		事務所家賃等	4,939	未払費用	396

・当該取引の条件については、市場実勢を勘案し通常の第三者の取引と著しく相違しないこと等に留意し決定しております。

・上記取引条件に基づく収支計画について取締役会にて審議し承認しております。

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。